

## 2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 1 月 15 日作成)

|                              |   |                                |                               |
|------------------------------|---|--------------------------------|-------------------------------|
| 小委員会名                        | 環境建築小委員会  |                                | 主 査 名：郡 公子<br>就任年月：2017 年 4 月 |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)          | 環境工学委員会<br>(建築設備運営委員会)  |                                | 委員長名：岩田利枝<br>主 査 名：秋元孝之       |
| 設 置 期 間                      | 2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月   |                                |                               |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画<br>(箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術動向と将来予測に関する討議、委員会活動の方針策定</li> <li>・環境建築の設計・運用事例と実績データの収集と分析</li> <li>・環境建築の評価研究や技術の開発、性能予測研究の事例収集と分析</li> <li>・2017 年度大会において OS を企画・実施</li> </ul>                               |                                |                               |
| 委員構成<br>(委員名 (所属))           | 委員公募の有無：無   |                                |                               |
|                              | 主査：郡公子 (宇都宮大学)<br>幹事：永田明寛 (首都大学東京)、中山哲士 (岡山理科大学)<br>委員：赤司泰義 (東京大学)、石野久彌 (首都大学東京)、岩渕弘太 (松田平田設計)、宇田川光弘 (工学院大学)、大木泰祐 (大成建設)、菊田弘輝 (北海道大学)、木幡悠士 (NTT ファシリティーズ)、小池正浩 (竹中工務店)、長井達夫 (東京理科大学)、丹羽勝巳 (日建設計)、羽山広文 (北海道大学)、山本佳嗣 (日本設計) |                                |                               |
| 設置 WG<br>(WG 名：目的)           | なし  |                                |                               |
| 2017 年度予算                    | 100,000 円   | ホームページ公開の有無：無<br>委員会 HP アドレス：無 |                               |

| 項 目   | 自己評価  |
|---|---|
| 委員会開催数  | 8 回 (年度内計画を含む)  |
| 刊行物<br>(シンポジウム資料等は<br>除く)                     | なし  |
| 講習会   | なし  |
| 催し物<br>(シンポジウム・セミナー等)<br>*能力開発支援事業委員会<br>承認企画 | なし  |
| 大会研究集会  | なし  |
| 対外的意見表明・パ<br>ブリックコメント等                        | なし  |
| 目標の達成度<br>(当初の活動計画と得ら<br>れた成果との関係)            | 8 回の小委員会 (第 7 回は 2017/2/19、第 8 回は 2018/3 月開催予定)、と見学会を開催し、幅広い情報交換と討議を行った。<br>2017 年度大会では OS「環境建築とシミュレーション」を企画し、計 13 編 (3 セッション) の応募があった。 |
| 委員会活動の問題点<br>・課題                              | 特になし  |

## 2017 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

| 総合評価<br>(4 段階評価)                | A  | B | C | D |
|---------------------------------|--|---|---|---|
| 総合評価に関する<br>自由記述欄<br>(理由、特記事項等) | <p>環境建築小委員会を 8 回開催（第 7 回を 2018/2/19、第 8 回を 2018/3 月開催予定）した。環境建築に関する技術動向や将来予測、設計・運用事例、環境建築評価研究や技術の開発、性能予測研究等の話題提供について議論した。また、各回において環境建築（見る・使う・学ぶ）第 3 弾出版企画についての検討し、掲載候補となる建築の選定や見学会を積極的に実施した（主な見学先：北海道、関東、東海、近畿、中国、九州地方の環境建築）。なお、出版に関しては 2018 年度からは「環境建築設計論刊行小委員会（主査：石野久彌）」に受け継ぐ。</p> <p>各回の主な話題提供</p> <p>■第 1 回 2017/4/1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外断熱工法によるマンションの大規模修繕 その 1 計画と工事の概要資料</li> <li>・環境建築の運用最適化について</li> </ul> <p>■第 2 回 2017/6/19（於：竹中工務店東関東支店 会議室）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COOLSPOT 2017</li> <li>・EESLISM による空調システムの熱負荷シミュレーション</li> </ul> <p>■第 3 回 2017/8/29</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒューマンファクターと建築設備</li> <li>・エアカーテンの熱・気流遮断性能に関する研究</li> </ul> <p>■第 4 回 2017/10/12</p> <p>■第 5 回 2017/12/11</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室外機置場の芋緑化</li> <li>・デマンド換気を導入した超高性能パッシブ換気住宅の評価</li> </ul> <p>■第 6 回 2018/1/15</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本コカ・コーラ本社ビルの環境配慮技術</li> </ul> <p>■第 7 回 2018/2/19（予定）</p> <p>■第 8 回 2018/3 月（予定）</p> |   |   |   |

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。